

分野	分野の柱		施策の方向性	
創造性を活かした産業群の育成	新たな価値の創造による産業の高度化	札幌が持つ魅力的な地域資源を活かした食や観光分野における新たな価値を創造することにより、これらを機軸とした幅広い産業分野における競争力の強化を図る。 また、到来する超高齢社会、低炭素社会が生み出す需要を捉え、地域課題を解決するために新たな価値を創造する健康・福祉、環境分野の産業を振興する。	食の魅力を活かした産業の高度化	豊かな自然や風土・気候に育まれた北海道・札幌の食の魅力を活かすとともに、食分野産業と他分野産業との連携を促進し、新たな価値の創造から道外販路の確保までを支援する。さらには、関連する企業や人材を道内外から誘致、集積することにより、食分野における産業の高度化を図る。
			魅力あるまちづくりと観光振興の一体的推進	自然、食、文化芸術、スポーツなど、市民が楽しむ札幌らしい魅力資源を観光資源として活用していく『さっぽろツーリズム』を推進することで新たな都市観光を創造・提供する。さらには「北海道のショーケース」として道内の魅力資源と連携して、来訪者の観光行動を多様化・充実化することで、集客・再訪、周遊・滞在を促進し、観光消費による経済循環の活性化を図る。
			超高齢社会に対応した健康・福祉産業の振興	人口減少・少子高齢化社会の進展に伴って生ずる地域課題の解決に向けて、福祉・介護機器のものづくりや、医療・医薬分野、機能性食品などの研究開発を促進する。さらには、高度先端医療技術を活用することにより、健康・福祉分野における新たな価値を創造する産業を振興する。
			エネルギー転換に対応した環境産業の振興	エネルギー転換の進展に伴って生ずる地域課題の解決に向けて、省エネルギー・創エネルギーやエネルギーマネジメントの産業化を推進する。さらには、関連する企業や技術を誘致することにより、環境分野における新たな価値を創造する産業を振興する。
	道内循環を高め、道外需要を取り込むための手法と基盤づくり	創造性を活かした産業活動を促進し、道内循環を高めるとともに、道外の需要を積極的に取り込む。また、こうした取り組みによって、札幌を含めた広域経済圏、さらには北海道全体の国際競争力を強化するための基盤づくりを進める。	国際経済戦略の積極展開	中小企業の海外ビジネス展開や海外からの集客を図るため、アジアの経済発展地域に対するマーケティング活動の促進やMICE誘致などを戦略的に展開するとともに、市内における企業や市民の国際化を支援するための仕組みを強化する。
			創造性を活かしたイノベーションの誘発	創造的なものづくりにチャレンジするベンチャー企業や起業家を生み育てるとともに、ITやコンテンツ産業において優れたデザイナー、クリエイター、アーティストなどを輩出する環境を活かし、文化芸術などの創造的な活動と地場企業との交流を促進することによりイノベーションを誘発する。
			広域連携ネットワークの強化と投資環境の充実	道内外とのヒト・モノ・カネの流れを活性化させるため、道内の産業連関を高めるとともに、広域経済圏における主要な空港や港湾などとの交通ネットワークを強化する。こうした取り組みによって、道都・札幌の都心の魅力づくりや、国内外からものづくり機能やバックアップ機能などを誘致、集積させるための環境づくりを推進する。
			シティプロモート戦略の積極展開	国際的イベントの開催などを通じて、創造的な文化芸術活動、豊かな食文化、健康な暮らし、環境との共生などの札幌市民のライフスタイルの魅力を世界に発信することにより、新たな都市ブランドを創り出す。
	将来の札幌経済を支える人材の育成・活用	札幌の経済を支える市民の潜在能力を引き出し、最大限に活用するための環境を整える。さらには、多様化する社会的課題の解決や持続可能な経済の成長を実現する。	将来を担う創造性豊かな人材の育成・活用	子どもたちが文化芸術に親しむ環境や、様々な就業体験、留学体験などの教育プログラムを充実させることで、幼い頃から創造性や国際感覚を育み、札幌市立大学をはじめとした高等教育機関等による創造性豊かな人材の育成に繋げる。また、優れた人材について、その知識や経験などを幅広く活用する。
			市民の潜在的な力の活用	子育てなどと仕事を両立できるようにワークライフバランスを推進する。またソーシャルビジネスなどの社会的活動を推進し、女性や豊富な社会経験や知識・技能を持つ高齢世代による起業や就業を促進する。